

理科（地層のでき方）

かたい岩石が気温の変化や風雨の
はたらきで小さくなることが①で、
岩石がけずらわることが②で、
こうやって有名な3種類の粒ができる。
こいつらは、粒の大きい方から、

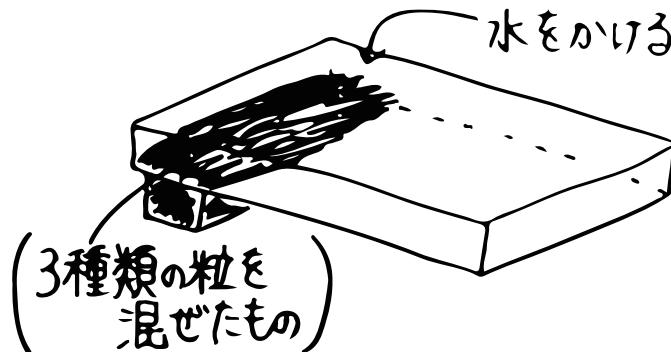
③ → ④ → ⑤

といい、こいつらが川などの水の流れに
よて下流に運ばれることを⑥、
そして平野や海岸などにたまることを⑦という。



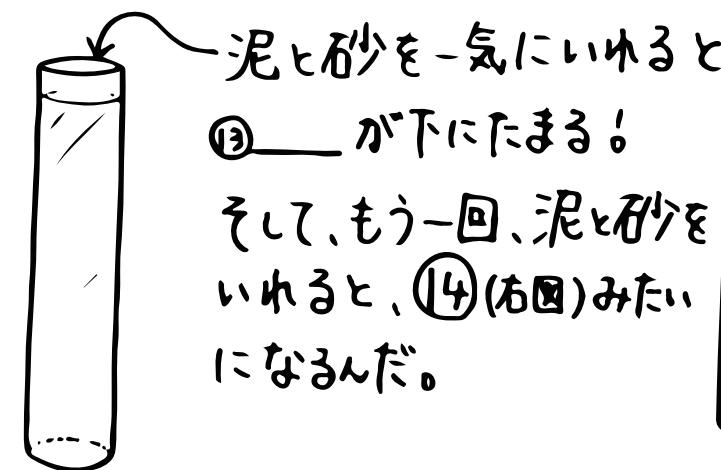
⑧ _____
⑨ _____

「川が山地から平野にでたところ
にできる。
…」
…「川が平野から海に」。



このとき、一番遠くまで運ばれる粒は⑩だね。
その理由は⑪から!!

だから⑧と⑨にある粒の大きさを比べると、
⑫の方が粒が大きいんだよ!!



そして、もう一回、泥と砂を
いれると、⑭(右図)みたい
になるんだ。

